

カナイスチーマー 97シリーズ専用デジタル温度計 表示ユニットの交換方法（スチーマー部）

1. ご注意

この部品は精密機器です！

落としたり、水に濡らしたりしないよう、取り扱いにご注意下さい。

交換の際は、必ずスチーマーの電源を切ってください

電源を入れたまま作業をすると、ショートしてスチーマー本体が故障する場合があります。

下記のような場合は、交換を中止して下さい

取り外した古い温度計が水に濡れている、または濡れていた形跡がある場合は、交換を中止して当社までご連絡下さい。

※スチーマーから水漏れがある状態で交換しても、すぐに浸水し故障する場合があります。

2. 必要工具

交換作業には、以下の工具が必要になります

⊕プラス ドライバー（最適なサイズ：No. 2）

⊖マイナスドライバー（小さめのもの）

端子用精密ドライバー（付属品として入っています）

3. 交換の手順

①電源を切り、蛇口を締めます

スチーマーの電源を切り、カランから水が垂れないように、しっかりハンドルを締めてください。
電源を入れたまま作業をすると、ショートしてスチーマー本体が故障することがあります。

②温度計表示ユニットを浮かせます

温度計取り出しネジ（左・右）を⊕ドライバーを使って**右に回し**
温度計表示ユニットを浮かせます。

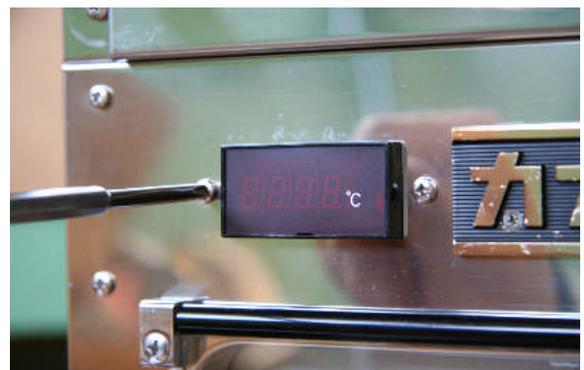
右側ネジの3回まわしたら、左側のネジを3回まわすと言った
具合に、交互に回していきます。
極端に片側だけをまわすと、取付部分が歪んだり、取り出し
にくくなりますのでご注意ください。



温度計取り出しネジ

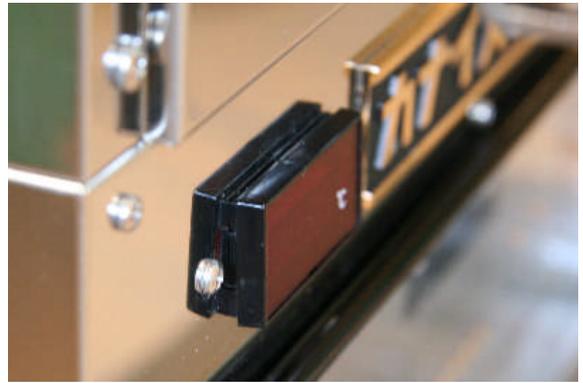


右のネジを3回右にまわし・・・



左のネジを3回右にまわします
交互に、回らなくなるまで繰り返します

両方のネジが回らなくなるまでいくと、温度計表示ユニットが浮き出てきます。

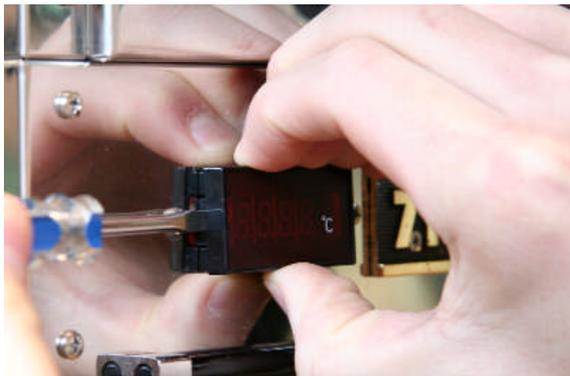


温度計が浮き出した状態

③温度計表示ユニットを引き出します

表示ユニットを軽く引っ張りながら、内側にある爪を⊖マイナスドライバーなどで左側、右側と交互に押しながら引き出します。

※スチーマー本体にドライバーを当てるとキズが入りますので、慎重に行ってください。



ユニットを引っ張りながら
右の爪を押し・・・



左の爪を押しながら徐々に引き出します
これを交互に、数回繰り返します

※コードを強く引っ張らないようにご注意ください。
(右の写真参照)

④温度計取り出しネジを元に戻します

②と逆の手順で、今度はネジを**左に回して**いきます。
左右のネジが、回らなくなったら完了です。

⑤取り出した温度計表示ユニットの状態を確認します

取り出したユニットが水に濡れている、または濡れていた形跡がある場合は、交換を中止して弊社までご連絡下さい。

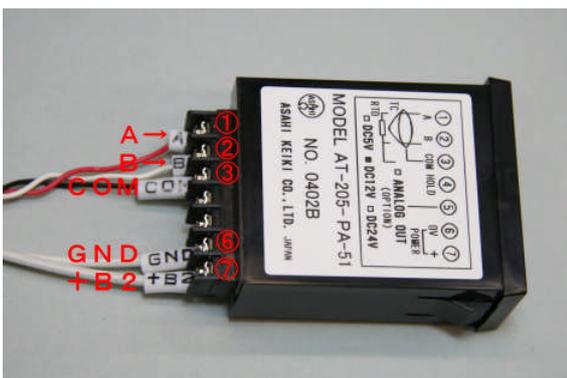
※スチーマーから漏水がある状態で温度計を交換しても、すぐに浸水し故障する場合があります。

※温度計表示ユニットは、奥まで差し込めば元通りになります。



温度計表示ユニットの取り出し完了！

⑥古い温度計表示ユニットに付いている端子を、新しいユニットにつなぎ変えます

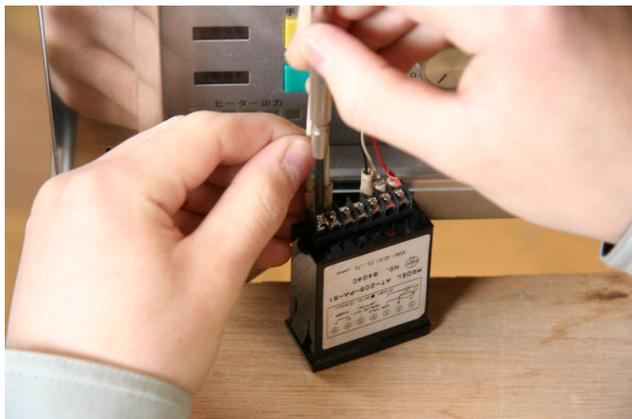


温度計表示ユニット 端子の配列

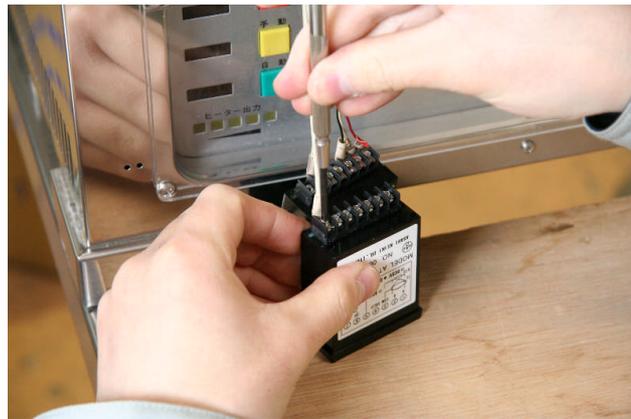
端子の接続は下記の通りです。

| スチーマー本体側 | | 表示ユニット側 |
|--------------|-------|---------|
| A (細い赤コード) | | ① A |
| B (細い白コード) | | ② B |
| COM (細い黒コード) | | ③ COM |
| (コードなし) | | ④ (空き) |
| (コードなし) | | ⑤ (空き) |
| GND | | ⑥ 0V |
| +B2 | | ⑦ + |

付属品の精密ドライバーを使用して、端子を1本ずつつなぎ変えていきます。
端子ネジは大変小さくなっておりまますので、周囲を明るくして根気よくお願いします！



古いユニットから、端子を取り外し・・・



すぐに付け替えます

つなぎ換えは1本ずつ行ってください。
一度に全部の端子を外すと、接続位置が分からなくなったり、ネジをなくしたりすることがあります。

ドライバーは磁石になっていますので、ネジをドライバーに吸い付けて行うと便利です。

- ※製造時期によっては、磁石に付かないネジを使用している場合があります
- ※端子ネジを無くした場合は、付属の**予備ネジ・座金セット**をご使用下さい。

- ※ネジを締めすぎにないようにしてください。
緩まない程度に軽く締まっていれば大丈夫です。

- ※一時取り外したコードがスチーマーの内部に落ちないようにご注意ください。

⑦ 端子の接続を確認します

写真(温度計表示ユニット端子の配置)を参考に、接続に間違いがないか、確認します。

- ※端子の取り付け確認には、特に配慮して下さい。
接続を間違ったまま電源を入れると、損傷したり、正しく表示しない場合があります。



端子の付け替え完了！
接続に間違いがないか確認します

⑧ 温度が正しく表示されるか確認します

温度計表示ユニットを取付穴に**途中まで**差し込み、スチーマーの電源を入れます。

- ※正しく表示され、異常がないことを確認するまでは、奥に差し込まないでください。

正しく表示が出ればOK！

表示されない、温度が正しく出ない場合は下記の「**正常に表示されない場合は？**」をご覧ください。



正しく表示が出ればOK！

⑨ 温度計表示ユニットを奥まで差し込みます。

表示に問題が無ければ「パチン」と音がするまで、取付穴に押し込みます。

温度計表示ユニットは取り外ししやすいように、軽く固定されるようになっています。
奥まで差し込んでも上下にがたつく場合がありますが、異常ではありません。

以上で交換作業は完了です！
お疲れ様でした。

4. 正常に表示されない場合は？

まずは、端子の接続に間違いがないか確認してください

何も表示されないときは・・・

スチーマーの電源が入ってない。
+B2端子、GND端子の接続が間違っているか、端子が外れている。

「199.9℃」で点滅表示になるまたは、温度が正しくないときは・・・

A端子、B端子、COM端子の接続が間違っているか、端子が外れている。

沸騰しているのに100℃にならないときは・・・

天気予報などで、スチーマーをご使用の地域の気圧をご確認下さい。
天気や標高などの影響で、気圧が低いときは沸騰状態でも100℃にならない場合があります。

上記の点を確認しても問題が解決しないときは、スチーマーの電子回路や本体に異常がある可能性がありますので、弊社までご相談下さい。

5. 97シリーズデジタル温度計 表示ユニット 仕様

性 能:LED表示タイプ
分解能 0.1℃(小数点以下第一位まで表示)
形 状:角形(44×22mm)
対応機種:カナイスチーマー
EL-97シリーズ
GK-97シリーズ
TH-97シリーズ(スチーマー・ボイラー部)
付 属 品:端子用精密ドライバー 1本
端子用ネジ・座金(予備) 5セット

※初期不良以外のご返品はお受けできませんので、ご了承下さい。



デジタル温度計 表示ユニット

株式会社 カ ナ イ

〒111-0042 東京都 台東区 寿 2-8-1

TEL 03-3844-3881

FAX 03-3844-3882

ホームページ <http://www.kanai-steamer.co.jp>

メール webmaster@kanai-steamer.co.jp